

**【無償資金協力・円借款(日本製医療機材の整備等)】**

**インドネシア、フィリピン、ベトナム、スリランカ、パキスタン、エルサルバドル:**

**医療機材供与** 【2012年度外務省実施ノン・プロジェクト無償, 33億円】  
CT、X線撮影装置等の画像診断機材、内視鏡、人口透析器等の日本の優れた高度医療機材を公立病院等に戦略的に供与し、日本製医療機材に対する継続的な需要を喚起。



**ミャンマー: 病院医療機材整備計画**

【2012年度無償, 11.40億円】  
ヤンゴン、マンダレー等の中核都市の拠点病院で日本製機材を整備。成長が見込まれる市場で日本製品の優位性をアピールし、シェア拡大に繋げる。



**モルドバ: 医療サービス改善事業**

【2013-2015年度円借款, 59.26億円】  
過去の機材整備(無償)により日本製機材の質への信頼を醸成。  
⇒円借款で首都の三次医療施設を対象に医療機材を整備(本邦技術活用条件適用)。現地の代理店ネットワークの情報等を日本企業に提供。



無償で供与された噴霧器(左)と遠心分離機(右)

**ベトナム: 地方病院医療開発事業II**

【2012-2016年度円借款, 86.93億円】  
拠点病院3ヶ所(北部のバックマイ病院、中部のフエ中央病院、南部のチョーライ病院)に対する病院建設・機材整備(無償)  
⇒下位病院に対する機材整備を円借款で実施中(本邦技術活用条件適用)。チョーライ病院に対する施設拡充について、円借款による支援を想定し案件形成中。



完成したフエ中央病院 円借で手術室に納入された機材

**【中小企業海外展開支援(民間提案型普及・実証事業)】**

**ベトナム: ICTを駆使した医療連携技術協力型普及・実証事業(2013-2015年度)**

技協・有償・無償を通じて確立した日本ブランドを背景に、バックマイ病院等を対象に、遠隔医療診断システムの導入・運用に関する普及・実証事業を実施中(提案企業: Viewsend ICT 株式会社)。今後は現地の販路を確保し民間病院等へのビジネス展開を進める。

**ウガンダ: 感染症予防を目的とした全自動医療器具洗浄消毒器導入に関する普及・実証事業 (仮採択)(提案企業: サラヤ社)**

協力準備調査(BOPビジネス連携促進)の過程で必要性が把握された、医療機器を介した患者への院内感染の予防等を目的として医療器具全自動洗浄消毒器の実証および感染症予防対策を取れるような能力強化を行う。

**【技術協力】**

**●人材育成と本邦の医療機材の周知・宣伝**

**セネガル: 仏語圏西アフリカ地域 医療機材維持管理者の能力強化**

(2009-2013年度) (2014-2018年度予定)

西アフリカ唯一の医療機材維持管理者養成機関を拠点に、仏語圏アフリカ8ヶ国の医療機材管理者を対象に研修を実施(福島県の医療関連企業からも定期的に技術者を派遣)。目下準備中の第2フェーズでは、機材選定や維持管理予算を管理する権限を有する層を本邦に招聘し日本企業訪問等も行う予定。



**アジア地域: 日本における人工透析技術セミナー**

(2013.05.27-31)

アジアを中心とする8ヶ国の政府関係者17名に対して実施。東九州メディカルバレー特区における産官学の連携による取組を紹介。日本の透析技術や臨床工学士制度等につき一定の理解が得られた。これを契機として、対象国と本邦企業との案件形成の動きが進んでいる。



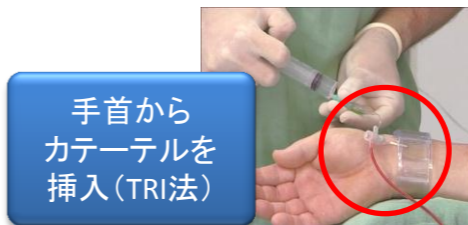
**●本邦企業の海外展開のニーズを吸い上げ**

- ・本邦企業の提案により事業計画策定を支援する「PPP/FS」で、医療・保健の提案検討の可能性。
- ・本邦企業の提案を支援する「民間技術普及促進事業」を開始し、医療分野も含め多くの提案あり。

**～開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業～**

**メキシコ: 心臓カテーテル技術の研修・指導・普及を通じた国際展開支援**

【外務省・JICAによるパイロットケース】



手首からカテーテルを挿入(TRI法)



・テルモ社の提案に基づき、メキシコ人医師の訪日研修、メキシコでのセミナーを実施。

・メキシコでのTRI法の普及率拡大(5% → 21%)、テルモ社のカテーテルデバイスの同国内シェア、売上とも向上。

**～協力準備調査(BOPビジネス連携促進)～**

**新興・途上国の貧困層(BOP)に対する民間ビジネスを通じた国際展開支援**

**ベトナム: 足こぎ車いすの普及を通じ障がい者の社会復帰を支援(TESS社)**

・TESS社(中小企業)が制作した足こぎ車いす(歩行困難な障がい者を対象とし、リハビリ機能も備える)を製造・販売し、障がい者の社会復帰・進出の促進を図る。



**ウガンダ: 手洗い啓発とアルコール消毒剤普及により感染症予防(サラヤ社)**

・アルコール手指消毒剤を現地生産・販売し、インストラクターによる啓蒙・人材育成により院内感染予防、手指衛生の改善を図る。

